



三小だより



令和5年3月1日(水)

令和4年度 三ヶ所小学校通信

No.3 2

文責：藤川貴司

いよいよ3月！ 1年締めくくりと共に次への心構えを!!

「2月逃げ月3月さらさら」とはよく言ったもので、あっという間に過ぎた感がある2月でした。今日からは弥生3月です。明日からは、3月23日(木)の卒業式本番に向けて、全校児童が参加しての卒業式練習も始まります。年度末であることを改めて認識したところでした。

6年生にとっては、卒業式に至るまでの日々が、中学校入学に向けた「心の構え」を固めていく時間であり、1年生から5年生にとっては、それぞれ学年が一つ上がる進級の春を迎えるための「心の構え」をつくる時間です。子どもたち一人一人がそれぞれの思いを胸に、今日から始まる本年度最終月の一日一日を大切に過ごせるよう、職員一同、子どもたちに寄り添っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「教職大学院学生による五ヶ瀬担任体験」実施!

今年も、2月27日(月)～3月3日(金)まで、3名の宮崎大学教職大学院の学生が、三ヶ所小学校に来られています。

1年に峯田雅斗(みねだまさと)先生【写真上】、2年に松本宇宙(まつもとそら)先生【写真中】、3・4年に上杉結梨奈(うえすぎゆりな)先生【写真下】が入り、学級担任の体験をしています。

これは宮崎大学と五ヶ瀬町教育委員会の連携事業で、次の3つの目的があります。

- 日常的に接する機会が少なく、年齢がより近い大学院生から指導を受けることを通して、児童のキャリア選択の幅を広げる。(児童)
- 五ヶ瀬町の教職員が学生を指導することを通して、自らの授業や学級経営など、教育活動を振り返るとともに、メンターの役割を体験することで、中堅教員等としての力量を高める。(職員)
- 五ヶ瀬町内の小規模校で担任体験を行うことを通して、少人数指導や複式指導等、小規模校における教育の実践を学ぶことで、教職員としての資質を高める。(大学院生)

上記のように、児童と職員、大学院生それぞれに大きなメリットがあるものと考えます。学生は他小学校を含め7名、ふれあいの里に合宿して参加しています。1ヶ月後の4月には、新規採用される予定の学生もいます。ここでの経験が今後の教職のよき宝物となるものと考えます。今日も、子どもたちといっしょに、授業に取り組んでいます。



最後の参観日、多くの方に参観していただき、ありがとうございました。

2月28日(火)、本年度最後の参観日を実施しました。1月の学習発表会が中止となり、全ての学年で、1年間の学習の成果を披露する内容となりました。全員で様々な教科の学習内容を発表したり、自分の成長の記録をまとめて発表したり、G授業で学んだことを発表したりと、各学年の工夫が見られた授業参観となりました。

今日の発表に向け、子どもたちは最高の姿を見せようと努力し、今日はみんなの期待に応える発表ができました。我が子の発表を見て、その成長した姿に感動された方も多かったのではないのでしょうか。



3月の主な学校・PTA行事予定

- 2日(木) 地区児童集会・卒業式練習①
- 3日(金) お別れ遠足・弁当の日
- 9日(木) 卒業式予行
- 13日(月) 林研グループ卒業記念キーホルダー贈呈(6年)
- 14日(火) 親子給食(6年)
- 15日(水) 卒業式練習②
- 17日(金) 感謝集会
- 23日(木) 卒業式
- 24日(金) 修了式
- 28日(火) 離任式



写真：学び坂の横の斜面に「ふきのとう」を発見。春が少しずつ近づいています。

